

2025年5月7日

賞味期限管理ツール「Expiry Management」は 「IT 導入補助金 2025」に対応

株式会社スコープ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:横山 繁)が提供する賞味期限管理ソリューション「Expiry Management(エクスパイリー・マネジメント)」は、2025年4月30日付で経済産業省の「IT 導入補助金 2025」対象ツールに採択されました。

これにより、導入企業は補助金を活用して初期費用や運用コストを抑えながら、賞味期限管理業務の効率化と食品廃棄ロスの削減に取り組むことが可能となります。



IT補助金2025を使って
賞味期限管理アプリ エクスパイリー・マネジメント
Expiry Management を導入すると
導入費の最大 **半額** 補助！

※中小企業・小規模事業者等が対象となります。
※5万円以上150万円未満、補助率1/2以内の上限金額があります。

■「IT 導入補助金 2025」対応の背景

小売店舗にて、業務効率化の重要性が高まる中、多くの企業が課題としているのが、賞味期限管理の効率化と食品廃棄の削減です。従来の目視や手作業による管理では、作業負担が大きいだけでなく、人為的なミ

スが発生するリスクも懸念されていました。

「Expiry Management」は、高度な賞味期限管理のデジタルツールとしてこうした課題を効果的に解決します。このたび「IT 導入補助金 2025」への対応が実現したことで、導入企業は補助金を活用しながら、最新の IT 技術を利用した管理体制を構築できるようになります。

- IT ツール名 : Expiry management
- IT ツール番号 : DL06-0005603

■「IT 導入補助金 2025」の概要

「IT 導入補助金 2025」とは、中小企業・小規模事業者が IT ツールを導入する際の費用を一部補助する国の制度です。この補助金を活用することで、企業は初期費用の負担を軽減しながら、業務効率化や生産性向上を図ることができます。

Web サイト: <https://it-shien.smrj.go.jp/>

■ 導入をご検討の方へ

「Expiry Management」の導入に関する詳細や「IT 導入補助金 2025」の活用方法については、当社ウェブサイトまたは専用窓口までお問い合わせください。無料トライアルや導入相談も随時受け付けております。

Web サイト: <https://www.whywaste-japan.jp/it-subsidy/>

■Expiry Management について

当アプリは、賞味期限管理業務における、煩雑な作業の削減をサポートするツールです。これにより、従業員の業務効率を向上させるとともに、お客様へのきめ細やかなサービス提供を支援します。

<Expiry Management の特徴と導入メリット>

1. 効率的な賞味期限管理

賞味期限が近い商品を自動で検知し、アラートを表示。ミスを防ぎ、業務負担を軽減します。

2. 廃棄ロスの削減

データに基づいた確かな管理で、期限切れによる廃棄を大幅に削減。

3. 業務のデジタル化

手作業からデジタル管理への移行を促進し、作業時間を削減。

チェック状況を可視化するとともに、作業履歴や分析データが利用できます。

Web サイト: <https://www.whywaste-japan.jp/expiry-management/>



導入企業様 ※2025年2月現在

日本国内では34チェーン、2,000以上の店舗で導入されています。

世界では20カ国のチェーンで導入されています。

【問い合わせ窓口】

株式会社スコープ Whywaste Japan 事務局 hello@whywaste-japan.jp

【株式会社スコープ】

代表取締役社長: 横山 繁

設立: 1989年4月1日

所在地: 東京都千代田区富士見 2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム 28階

事業内容: 総合企画会社

企業サイト: <https://www.scope-inc.co.jp/>

問合せ先: koho@scope-inc.co.jp